

# 2020年度 運営方針

－ 2020年度スローガン 「 たゆまぬ挑戦 」 －

福井県バレーボール協会の歴史と伝統を礎として、「福井しあわせ元気国体・大会」で培われた力を土台に、そのレガシーを残すとともに、新設される「福井県スポーツまちづくり推進機構（仮称）」を活用し、本県バレーボール競技の更なる普及・発展ならびに競技力の向上を目指す。また、協会の健全運営のため、財政の安定化を図りながら、下記の事項に取り組む。

## 1 加盟団体との連携を深め、組織の更なる充実、大会運営力の向上及び競技人口の増加を目指す。

- (1) 「福井しあわせ元気国体・大会」で培われた大会運営力を活かし、市郡協会の3ブロック制の更なる充実を検討していく。
- (2) 多分化してきたカテゴリーの連携・交流を促進し、それぞれが協力し合って競技人口の増加に向け、検討していく。

## 2 競技力向上のための継続した選手強化とジュニアの育成・指導体制を確立する。

- (1) ジュニア選手から成年トップチームまでの一貫指導体制を推進し、有望選手の発掘・育成・強化、指導者及び練習会場の確保に努める。
- (2) 国民体育大会において、成年から少年種別へと変更となったビーチバレーボールが、福井国体のレガシーとして「お家芸競技」に定着するよう、競技力の向上に向けた強化体制をチームオーイングの選手達とともに発展させる。
- (3) 全種別において国民体育大会・全国障害者スポーツ大会への出場権獲得を目指す。
- (4) Vリーグ加盟チームの発足に向けて検討していく。

## 3 各種競技会の開催や北信越大会の開催成功に向けて準備・運営に取り組む。

- ① 第51回春季北信越大学バレーボール選手権大会 (5月)
- ② 第20回全国障害者スポーツ大会 北信越・東海ブロック予選会 (6月)
- ③ 第41回北信越中学総合競技大会 バレーボール競技 (8月)
- ④ 北信越高校長身者合宿 (9月)
- ⑤ 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 北信越ブロックラウンド (9月)
- ⑥ モルテン杯第15回北信越クラブバレーボール9人制選手権大会 (3月)

## 4 指導者研修会・審判研修会等を開催し、指導者・審判員の養成及び資質向上を図る。

- (1) 指導力向上のための講習会を開催する。（指導者の派遣、中央講師の招聘）
- (2) 審判研修会等を開催し、審判員の養成と資質向上を図る。

## 5 競技者及び役員倫理規程の遵守の徹底を図る。

- (1) 禁止事項に該当する行為・倫理に反する行為を行うことのないよう、より一層の注意を喚起する。特に監督・コーチ等指導的立場にある者が、暴力やハラスメント行為と受け取られるような行いをすることを、厳に禁ずる。
- (2) 禁止事項に該当する行為・倫理に反する行為が発生した場合は、手続きに従って、厳重に処分を行う。